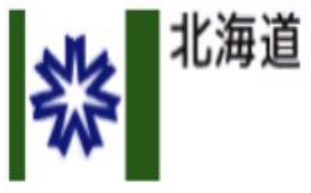


道営工業用水道

令和元年度「需要開拓の取組状況」について



その先の、道へ。北海道

Hokkaido.Expanding Horizons.

令和2年1月
北海道企業局



令和元年度の需要開拓の取組みについて

個々の企業に応じて経費削減効果を試算し、提案型の営業活動を行ってきました。

	給水に向けて協議中			その他営業活動 (個別面談等)
	件数	業種	水量 (m ³ /日)	
室蘭	1	発電	6,300	
苫小牧	1	発電	5,400	・飼料製造 ・発電
	1	医薬品	100	
石狩	1	食品・物流	300	・データ通信 ・ガソリンスタンド ・運送 ・資材レンタル ・アルミ加工等
	2	発電	4,000	

(3)－② 戦略的な営業活動(石狩湾新港地域)

1 金融機関への情報提供の依頼

令和元年8月9日 北海道銀行地域創生部へ協力依頼

道内の企業立地情報の把握や企業への工業用水活用事例の紹介などについて協力を依頼

2 企業局幹部によるトップセールス

石狩工水関係 1回

3 工水管路沿線立地企業への訪問

次頁のとおり

(3)－② 戦略的な営業活動(石狩湾新港地域)

石狩工水営業状況

企業名	業種	使用方法	訪問結果
A社	データ通信	空調・冷却	今後の使用水量、使用方式による
B社	ガソリンスタンド	洗車	現在地下水を使用し、問題なし
C社	レジヤ関連施設	空調・冷却	敷地が広く、初期投資が多額
D社	衛生機材のレンタル	洗浄	コスト削減に興味あり
E社	運送業者	洗車	初期投資が多額で、回収に時間を要す
F社	運送資材のレンタル	洗浄	既設管から遠く、初期投資が多額
G社	ガソリンスタンド	洗車	コスト削減に興味なし
H社	アルミ加工	洗浄	コスト削減に興味あり 本社と協議中